

授業科目：歯内療法学

学修目標

新しい器具や材料の開発，術式の改善といった歯内療法学の急速な発展に伴い，歯内治療が適応される疾患の領域も拡大している。そこで本授業では，最先端の研究情報を分析し，歯内療法で応用される最新の器機・器材・治療手技などを理解するとともにさらなる発展を追求することを目的とする。

■教科書： 特に指定なし

■参考書： 特に指定なし

■オフィスアワー： 小木曾文内 月曜日 17:00～18:00 鈴木 裕介 月曜日 17:00～18:00

武市 収 月曜日 17:00～18:00

林 誠 月曜日 17:00～18:00

清水 康平 月曜日 17:00～18:00

勝呂 尚 月曜日 17:00～18:00

羽鳥 啓介 月曜日 17:00～18:00

■成績評価： 授業に対する意欲，提出物，レポート，口頭試問などによる総合的評価

■注意事項： なし

■準備学習： なし

授業日・担当者	テーマ	具体的内容
第1回 4月1日(月) 小木曾文内	象牙質・歯髄複合体 の考え	象牙質・歯髄複合体の概念について学修する。
第2回 4月8日(月) 武市 収	根尖歯周組織の病理	創傷治癒における免疫担当細胞の役割について学修する。
第3回 4月15日(月) 勝呂 尚	解剖学的形態と 病態診断	マイクロスコープ，SEM，マイクロCTの操作法、解析、読影について学修する。
第4回 4月22日(月) 林 誠	新しい診査診断法	非接触型電磁式加振装置の診断機構について学修する。
第5回 5月13日(月) 武市 収	超弾性ファイルによる 根管拡大形成法	各種ニッケルチタン製ロータリーファイルの特徴、使用法について学修する。
第6回 5月20日(月) 羽鳥 啓介	根管消毒	水酸化カルシウム，ヒドロキシラジカル等の消毒作用機序について学修する。

授業日・担当者	テーマ	具体的内容
第7回 5月27日(月) 林 誠	根管充填	GPを用いた3-D obturationと新しい根管充填法について学修する。
第8回 6月3日(月) 武市 収	新しい根管治療薬	MTA, MTAD, 3MIXの生物学的作用とその作用機序について学修する。
第9回 6月10日(月) 勝呂 尚	歯の外傷	外傷歯に対する歯内療法的対応法、とくに歯髄への対処法を学ぶ。
第10回 6月17日(月) 勝呂 尚	レーザー歯内療法	高出力、低出力レーザーの歯内療法への応用、その特性と使用上の留意点を理解する。
第11回 6月24日(月) 清水 康平	歯 痛	う蝕、歯髄炎、根尖性歯周炎など歯痛の生理学的メカニズムについて学修する。
第12回 7月1日(月) 清水 康平	特殊な歯痛	前回の講義内容を基本として歯原性歯痛および異所性疼痛について学ぶ。
第13回 7月8日(月) 林 誠	外科的歯内療法	根尖切除術など外科的歯内療法について臨床症例見学も含めて症例選択、外科的手技を理解する。
第14回 7月22日(月) 鈴木 裕介	偶発症対策	ケースプレゼンテーション 歯内療法領域で発生する偶発症ならびに対処法について症例から学ぶ。
第15回 7月29日(月) 羽鳥 啓介	歯髄・歯周疾患の再生治療	最新の歯髄再生療法の考え方、組織誘導修復技術について文献考察を交えて学修する。